

畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井英一

定価 1部62円

印刷所 KK東北プリント



第5回ミルクレディーコンテスト ('91.3.17)

もくじ

- 平成3年度当初予算の概要..... 2
- 畜産資材等相談窓口の活用を..... 4
- 米国畜産の印象(2)「巨大パッカー」..... 5
- 平成2年度終了の和牛産肉能力間接検定成績..... 6
- 豚オーエスキー病の清浄化に努めましょう!..... 7
- 随想..... 7
- 人の動き..... 8

平成3年度当初予算の概要

宮城県畜産課

平成3年度の当初予算は、2月20日に招集された定例県議会に提案され、3月13日の本会議で可決されました。

畜産課予算につきましては、牛肉の輸入自由化を迎える中で、引き続き高生産・低コスト畜産を進めるなどの予算を計上しております。

科 目	予算額(千円)
1 畜産総務費	554,817
2 畜産振興費	
1. 家畜改良増殖事業費	147,375
2. 家畜改良対策事業費	4,472
3. 家畜導入事業費	53,446
4. 畜産高度技術実用化促進事業費	31,636
5. 肉用牛振興対策事業費	6,872
6. 畜産物流通対策事業費	16,505
7. 地域畜産振興事業費	69,467
8. 畜産経営環境整備事業費	323,825
9. 畜産経営環境保全対策事業費	14,692
10. 畜産団体等育成強化費	98,417
11. 公共育成牧場対策費	106,609
12. 草地開発事業費	944,031
13. 自給飼料生産事業費	3,114
14. 流通飼料対策事業費	2,077
15. 学校給食用牛乳供給事業費	139,751
16. 生乳流通対策事業費	5,859
17. 新酪農経営確立モデル事業費	9,620
18. 畜産総合対策推進指導事業費	31,896
19. みやぎ和牛の郷づくり推進事業費	11,698
3 家畜保健衛生費	
1. 家畜伝染病予防事業費	59,377
2. 家畜保健衛生対策事業費	11,597
3. 家畜衛生技術指導事業費	20,935
4. 自衛防疫推進事業費	85,512
5. 素牛生産効率向上衛生型事業費	834
合 計	2,754,434

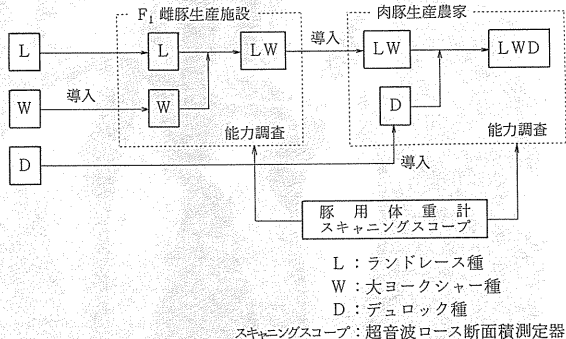
以下、平成3年度の新規事業など特色のある事業を御紹介します。

1. 系統豚ミヤギノ利用定着化事業

平成元年度に完成した系統豚「ミヤギノ」の利用定着化を図るため、系統豚利用推進協議会を開催し効率的普及方法を検討します。

また、大ヨークシャ種、デュロック種との系統豚適正交配システムの確立調査及び農家での飼養方法の調査を行います。

- (1) 事業主体：経済連 農協
- (2) 事業計画年度：平成3年度～7年度
- (3) 3年度予算：6,346千円
- (4) 事業内容：イ. 系統豚利用推進協議会の開催
ロ. 交配対象系統豚導入
ハ. F₁(LW)雌豚能力調査
ニ. 能力調査用機器購入

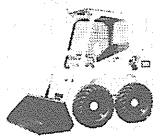


2. 体外受精卵移植利用事業

と場で採取した黒毛和種の卵巣内卵子に、体外受精技術を駆使して体外受精卵を作り出し、交雑種雌牛(F₁雌牛)に2卵移植を行い、F₁雌牛を利用した黒毛和種の生産体系及び双子生産体系の確立を実証します。

この事業は、肉用牛の増頭と低コスト牛肉生産を目的としていますが、現在の技術では、流産、虚弱死の

TCM 東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。畜産農家の近代化に作業の省力化に大きく貢献します。豊富なアタッチメント。

TCM 東洋運搬機株式会社

東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1
電話 022-259-6351

発育促進・食欲増進・栄養補給に

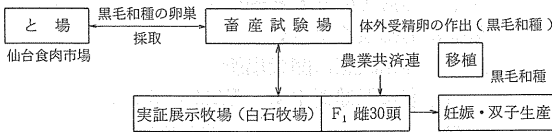
バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

発生率が高く、また採算面でも解決すべき点があり、技術の確立が急がれています。

- (1) 事業主体：畜産試験場 農業公社（白石牧場）
- (2) 事業計画年度：平成3年度～7年度
- (3) 3年度予算：3,250千円
- (4) 事業内容：イ. 体外受精卵の作出
 - ロ. F₁雌牛導入，受精卵移植及び双子生産
 - ハ. 妊娠牛・生産牛調査

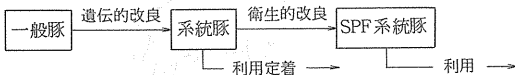


3. 系統豚ミヤギノSPF化事業

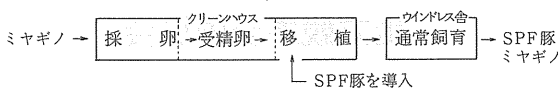
豚の能力を発揮する要因のうち遺伝的要因は、ミヤギノの造成により解決されましたが、衛生的要因は未解決部分が多くあります。

このため、ミヤギノをSPF化（特定の病原体を持たない豚にする）し、オーエスキー病等の疾病を予防します。これにより、飼料効率の向上、肥育期間の短縮など生産性の向上が図られます。

- (1) 事業主体：畜産試験場
- (2) 事業計画年度：平成3年度～7年度
- (3) 3年度予算：7,250千円
- (4) 事業内容：イ. SPF化基礎技術確立
 - ロ. 備品整備



SPF化 (specific pathogen free)



4. 仙台牛銘柄確立推進対策事業

牛肉の輸入自由化を目前に控えて生き残りをかけた産地間競争が激化しており、各県においても牛肉の銘柄確立のための対策がなされています。

このような中で、高級牛肉である「仙台牛」の銘柄を確固たるものとし、有利に販売するための販売ルートの確立が緊急の課題となっています。

このため、「仙台牛」の生産地である県内の消費流通対策の一層の充実と首都圏での消費拡大を図るためアンテナショップの開設、仙台牛賞味会の開催、さらに新しい販売ルート確立のための調査を行います。

- (1) 事業主体：仙台牛銘柄確立推進協議会
- (2) 事業計画年度：昭和53年度～
- (3) 3年度予算：7,000千円
- (4) 事業内容：

イ 県内消費流通対策

- (イ) 仙台牛販売店，提供店の育成強化
 - 仙台牛の販売対策を強化し、消費者への浸透を図るため、優良販売店の指定、レストラン等の指定とその育成強化に努める。

(ロ) 仙台牛フェアの開催

県内指定店を活用し、消費者への仙台牛の普及と消費拡大を図る。

(ハ) 七夕前夜祭，青葉まつりへの参加

食肉三水会等とのタイアップにより、仙台牛のPRを行う。

(ニ) 仙台牛の観光地での販売促進活動

観光地において仙台牛の販売拡大を行う。（宅配システムの利用）

(ホ) 一般広報活動

マスメディアを利用し、仙台牛の広告を行う。

ロ 首都圏における銘柄確立対策

(イ) アンテナショップ活動経費

アンテナショップにおいて、フェアの開催や広告を行う。

(ロ) 仙台牛販売店，提供店の育成強化

(ハ) 仙台牛賞味会の開催

財界や報道関係者等に広く紹介し、仙台牛の

飼料は  まるきた印

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL石巻 0225 (22) 6111
FAX石巻 0225 (22) 6116

動物用 (牛専用)
医薬品

トルラミック

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)

ブランドイメージの定着を図る。

5. 酪農ヘルパー育成対策事業

酪農経営は、毎日の搾乳労働が欠かせないうえ、近年、大型化・専門化が進んでいるため、家族の労働が極めて過重となっていること、更に周年拘束性が強いことから、ゆとりある近代的経営の実現に向けたヘルパー制度の導入が強く望まれています。

酪農ヘルパー制度とは、酪農家が定期的に休日をとる場合や、突発的な事態が生じ家を留守にしなければならないときなどに、その酪農家に代わって搾乳等をこなす「酪農ヘルパー」を派遣する制度です。

宮城県生乳販売農業協同組合連合会が事業主体となり、生産者、酪農団体、県、畜産振興事業団の積立てによる酪農ヘルパー事業基金（総額3億5千万円）造成し、その果実等を活用して、酪農ヘルパー事業を実施する組織の育成・定着を図るのに必要な体制の整備を推進するための事業を行います。

(1) 事業主体：宮城県生乳販売農業協同組合連合会

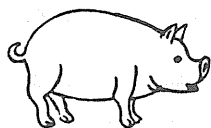
(2) 事業計画年度：平成2年度～4年度

(3) 3年度予算：40,000千円

(4) 体制整備事業内容

- ・酪農ヘルパー事業の普及・推進会議等の実施
- ・酪農ヘルパー要員募集活動等の実施
- ・酪農ヘルパーの技術向上研修等の実施
- ・酪農ヘルパー利用調整の実施
- ・各酪農ヘルパー利用組合間の広域的調整の実施
- ・酪農ヘルパーの活動に必要な器具機材の導入
- ・その他、酪農ヘルパー制度の円滑な推進に必要な事業（酪農ヘルパーの人員費等は除く）

(畜政係長 庄司 剛)



畜産資材等相談窓口の活用を

宮城県畜産課

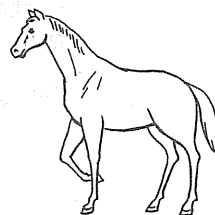
県では、畜産物の産地間競争の激化、さらには海外からの輸入増加等に対応し得る畜産の体質強化を目指し、県内6ヶ所の家畜保健衛生所と県畜産課内に「畜産資材等相談窓口」を開設しました。

地域の特性を活かしつつ、高生産・底コスト畜産経営の確立にむけ、施設・機械の整備や自給飼料生産、資金対策や経営等に関する御相談、要望等ありましたらお気軽に御相談ください。

畜産資材等相談窓口開設場所

大河原家畜保健衛生所	TEL0224-53-2513
仙台	022-257-0921
古川	0229-23-2255
築館	0228-22-2111(内線231)
迫	0220-22-6111(// 331)
石巻	0225-95-1411(// 401)
農政部 畜産課	022-211-2872

畜産振興の明日を担う地方競馬



地方競馬全国協会



くみあい消毒薬

ウイルス・細菌・カビ対策に

逆性せっけん

ロンテクト
ザニスカット®

(家畜伝染病予防法指定消毒薬成分含有製剤)
動物用医薬品



農協・宮城県経済連・全農

正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL.022(264)8449~50

米国畜産の印象(2)「巨大パッカー」

秀島 理明

前回の報告では、全般的な米国の畜産について報告したが、今回は、パッカーの事について報告する。

パッカーは、日本語で食肉解体処理業者と訳されており、全米で約800社有り、その内大手のI B P社、モンホート社、エクセル社が国内では有名である。

I B P社とモンホート社を訪問したが、今回は、コロラド州デンバーにある、モンホート社(肥育と食肉処理)の概要を報告する。

1. 社 史

第一次世界大戦直後、グリーリーの北部に農場を開いたことから初まり、1960年、画期的なこととして、今まで都市にあったビーフの処理工場を、牛の飼育の原点でもある牧場に工場を移し、更に従来あった包装出荷工場をしのぐ規模で、ボックスドビーフの生産にも初めて進出した。

1968年には、1千頭の牛を所有する農場に発展し、この業界で世界最高の地位に到達するとともに、現在では、コロラド州内に3つの大規模な牧場(Kumer, Gilcrest, Yuma)を所有し、年間75万頭の肉牛を初めとする家畜(豚、羊)を供給できるようになった。

2. 飼 育

M社の肥育オペレーションの第一歩は、肥育素牛の去勢牛及び未經産牛を直接、西部の牧場や、セリ市場から購入することから始まり、購入される牛は、体重約300kgから385kgの生後1年のものでフィードロットと呼ばれる肥育農場へ輸送される。

コロラド州の3牧場で肥育されている牛の頭数は、各々10万頭であり、ペン(約40アール)と呼ばれる一つの囲いの中に、それぞれ約400頭が収容されている。

肥育期間は、100日から130日で、平均体重520kgになったら、自社の加工工場へ搬出される。

3. 飼 料

飼料は、コーンを中心に、アルファルファ等を給与しているが、自家栽培分では足りないので、周縁農家と栽培契約を結び、種子の配給、技術援助を行なっている。

飼料給与は、コーンを蒸してフレック状につぶし、その中に粗飼料や蛋白、ミネラルサプリメントを混合して温かい内に与える方法をとっており、M社が独自に開発したものである。

給与量は、日令、体重等の状態を考慮して、専門の栄養師によって調査され、コンピュータで計算された正確な量が自動的に飼料運搬車に積みこまれペンに運ばれる。

4. 食肉処理

M社は、全米に5つの処理工場を持ち、1日2万5千頭をボックスドビーフにしている。

ボックスドビーフは、骨を除き、プライマルやセミプライマルにトリミングされた後、真空パックにして箱づめされる。

そして、各フードサービス業者からの様々な規格の要求に対応できるよう柔軟なオペレーションを行なっている。すなわち、消費者がスーパー等で直接手にするパック商品としても出荷している。

デンバーの食肉加工工場は、1日のと畜能力、5千頭で1時間400頭を処理している、シフトは、2交替制で朝6時から午後2時30分、3時30分から11時45分までであり、その後夜中から朝まで、掃除専門会社に委託し掃除をしてもらい、その後USDAの検査を受け、合格して初めて作業開始となり、衛生面は大変厳しいものであった。

(宮城県農業経済課共済係長)

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (22) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8

022 (225) 7338~9

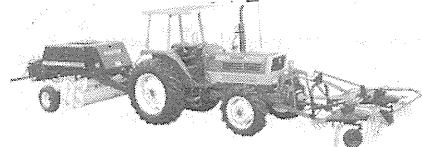
古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

0229 (34) 2018~9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼字萩1

0220 (22) 2278

WORLD ^{ワゴク} _{サンシャイン}



株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目1番地4
電話(022)236-2525(代表)

< 畜試便り >

平成2年度終了の和牛
産肉能力間接検定成績

宮城県では昭和55年から和牛産肉能力間接検定が実施され、今年第9回の検定が終了しました。本検定を通じてこれまでに秋重、奥茂などの特色のある優れた種雄牛が造成されてきており、これらは基幹種雄牛として畜産試験場において繁養され、本県の肉用牛改良の主役を担っています。

この検定は直接検定（本牛の育成時期の発育と飼料利用性の検定）で選抜された種雄牛候補牛を父に持つ去勢子牛を宮城県岩出山牧場で364日間肥育し、肉量肉質、増大、飼料利用性を調査して遺伝的産肉能力を検定するものです。今回検定した種牛は表1に示す茂正、西茂庭、善波、敏波の4頭です。

表1 検定種雄牛の概要

種雄牛 名号	生年 月日	血統 父 母方祖父	生産地	直検 DG
茂正	60.5.2	茂重波 富光	遠田郡田尻町	1.24
西茂庭	60.4.5	茂重波 高庭	玉造郡岩出山町	1.26
善波	61.1.20	波茂 安美1	遠田郡南郷町	1.30
敏波	61.1.27	茂重波 杠	登米郡南方町	1.23

表2に検定結果の概要と平成元年度に全国で行われた検定結果の平均値を示しました。全国平均と第9回検定の成績を全般的に比較すると、本県の成績は、発育の良否を示す項目では下回り、枝肉の正肉歩留を示す項目では同等であり、肉質の項目では大きく全国平均を上回っています。体積は不十分であるが、資質は全国でもトップクラスという本県和牛の特徴がこの検定成績にも現れています。

次に個々の検定種雄牛の特徴を検定成績と血統からまとめてみます。

表2 第9回和牛産肉能力間接検定成績

種雄牛 名号	頭数	終了 体重 kg	DG kg	ロース 芯面積 cm ²	推定 歩留 %	脂肪 交雑 BMS	筋肉 脂肪 cm
茂正	10	551	0.81	47	73.4	2.7	5.3
西茂庭	10	557	0.80	47	73.4	2.7	5.2
善波	9	574	0.89	45	73.5	3.0	5.1
敏波	10	560	0.82	45	73.5	3.2	5.2
全国平均 ¹⁾		585	0.89	46	73.3	2.1	5.6

1) 平成元年度終了89セット（全和登）

茂正は父を茂重波、母方祖父に富光を持ち、兵庫系の血液割合75%と高く、脂肪交雑に優れた資質を受け継ぐことの期待される血統ですが、BMS2.7と本県の中では特段の成績ではありませんでした。

西茂庭は父牛が茂重波、母方祖父は高庭であり本県では珍しく岡山系と兵庫系の両ラインの交配によるものですが、期待される発育の面はDG0.80とやや小さい値となりました。

善波は父牛が波茂で、血液量として兵庫系、広島系を半々にもち質量兼備を期待されます。また、善波は本県の種雄牛作りの根幹を支えている茂重波から2世代を経た種雄牛であり、本県の次世代の種雄牛作りの力量を問われる牛でもあります。検定結果はDG0.89、BMS3.0と発育、肉質とともに優れた成績を残しました。

敏波は母方祖父に島根系の杠を持ち同じ様な血統に茂糸波、南糸茂の両種雄牛がいますが、検定の結果DGは0.82ともの足りませんが、BMS3.2と脂肪交雑に優れた成績を残しました。

このような結果から、宮城県和牛改良委員会では本年度の検定済み種雄牛として善波を選定しました。発育の早さで全国に引けをとらずしかも肉質に優れた質量兼備の種雄牛としての活躍が期待されます。また、脂肪交雑に秀でた成績を残した敏波を善波の補欠としてしばらくの間繁養し様子を見ることとしました。

(肉牛科長 西田茂)

クスリの総合卸
株式会社 **イーシン**
EISHIN

取締役社長 山田 修造

畜産課 仙台市青葉区木町通り1-5-19 ☎(022)267-7211
古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

本社 仙台市若林区鉾町2丁目10-3 ☎(022)284-8111

より豊かな明日の農業のために

STAR

頼もしい働き者
牧草梱包稲わら梱包に!!

Mr1000 Mr2000DX
Mr3000DX、Mr4000DX

ヘーベラTHB2020

スター農機株式会社 仙台営業所

985 多賀城市町前2丁目87 TEL022-367-4573
FAX 367-4846

豚オーエスキー病の清浄化に

努めましょう！

仙台家畜保健衛生所

オーエスキー病は昭和56年の初発以来、主として関東地方での発生がみられていましたが、平成2年には福島、青森、三重、大分、熊本、鹿児島県の各県での発生が報告され、全国的な広がりをみせています。

宮城県では、毎年、11,500～15,000頭を検査し陽性豚の摘発、淘汰により清浄化に努めてきましたが、本年、県内で初めて1戸4腹ぬ42頭に発生がみられました。今回の発生例では昨年9月に繁殖母豚の20%を検査した時点では前頭陰性でしたが、発生後はほとんどの豚が陽性を示し前頭を淘汰しました。このように清浄農家でひとたび発生するとその伝染力はすさまじいものがあります。

オーエスキー病ウイルスの侵入は抗体陽性豚の導入によるものがほとんどであると考えられています。したがって、定期的な抗体検査とともに導入豚の徹底した検査がもっとも重要となります。特に、繁殖豚の導入については、陰性証明書のある豚を導入した場合でも導入後3週間は隔離し、抗体検査を実施することが必要です。導入豚の検査は養豚農家の皆様のご協力が不可欠です。家畜保健衛生所に必ず連絡し抗体検査を受けてオーエスキー病の清浄化維持に努めて下さい。

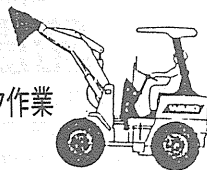
なお、宮城県家畜畜産物衛生指導協会では、オーエスキー病抗体陽性豚淘汰促進費として昭和61年5月から昭和63年3月まで豚コレラの予防注射時に生産者の方々より3円の積立てを願い、平成3年1月末までに402頭に409万円の淘汰促進費(見舞金)を交付し清浄化をはかってきました。しかし、本病は全国的にますます広まる傾向にあり、今後、本基金を拡充強化するために平成3年4月より10円の生産者積立てを再開することとなりました。オーエスキー病の清浄化に対するご理解とご協力をお願いいたします。

(病性鑑定課 伊藤敦)

●●● KOMATSU

カンタン操作で、

飼料も堆肥もラクラク作業



宮城小松販売株式会社

仙台市宮城野区扇町二丁目1の30
電話(022)(237)7441番代

随想

「いにしへの……」

昭和29年度、新制大学2期生として卒業。親の後継として獣医師となった。親父が開業獣医師として永年地元の信頼を得て日夜往診に東西奔走、地盤も安定しており多忙を極めていた。親として息子が後を継ぐのを首を長くして待っていたであろう。それが何の因果か共済獣医に。当時、共済獣医と開業獣医は俗に世でいう犬猿の仲といわれていた間柄だったので、夢にも共済に入れる等思ってもなかった。親父が当時の家畜課長と親交があつた関係で是非にと依頼され、短い期間という約束で仮宿の立場で、昭和30年2月、宮農共連に奉職した。アッという間に36年が経過。その殆んど、32年有余は大崎地方に勤務し、現在は事務職で仙台北部勤務、陸へ上がった河童という状況で3年目になろうとしている。

奉職当時は農耕も家畜に頼るしかなく、馬から牛に切替わる時代でもあった。30年代に入り急速に酪農が普及され、乳牛の導入も盛んに行われるようになった。その頃の家畜は家族の一員という扱いを受けていた。愛情のこもった食、住、手入れ等、幸せのものであったと思う。現在と比較すると雲泥の差がある。

当時は国道4号線でさえ末舗装であり、まして県、市、農道等は穴ぼこだらけの悪路、オートバイでの往診のため年中完全武装してサイドバックに詰まるだけの薬を押し込み荷台に往診鞆を積む。急患の場合など、心が急ぐので穴ぼこ道もなんのそのと急行、やれやれ間に合ったと荷台をみれば積んだはずの往診鞆が見当たらず、引き返してみれば路上に無残にも散乱し注射器など殆ど破損しており、診療所に逆戻りした事もしばしばであった。その当時、獣医職員35名位で稼働していたと思う。その中の誰かはオートバイ事故での怪我で入退院を繰り返していた。私も昭和31年3月31日土曜日、退庁しての午後急患がありその帰り道に事故にあい、頭部を強打し脳内出血で意識不明(5日間)の重傷をおい、死亡率80%と宣告され、その知らせを古川警察署から受けた両親特に母親などは心臓のとまる重いだうたという。親の寿命を縮めたかなと親不孝を悔いていたが、今尚健在なので時効になったと思っている。

昭和38年、診療所の統廃合という事で大崎家畜診療所が発足したが、有名無実、名ばかりの統廃で職員も月に4～5回位本所に集合するだけ。それ以外は駐在所と同様、一人診療所が多く365日、盆、正月、夜間関係なしの生活。それでも勤務獣医師であった。今では昔話で若い世代には通用するはずもなく、古の語り草として同世代やたまに会うOBの先輩達と酒くみ交わす時の酒肴というところで懐かしんでいる。

(宮城県農業共済組合連合会 千葉治敏)

人の動き

宮城県

退職(3月31日付け) 畜産試験場種豚家きん部長兼農業実践大学校
" (") 古川家畜保健衛生所防疫課技術主査

渡辺 好造
中川 裕志
4月1日付け

新	旧	氏名
農政部次長(技術担当)	農政部技術参事兼畜産試験場長	滝口初五郎
畜産課技術主幹兼衛生係長	仙台家畜保健衛生所技術主幹兼病性鑑定課長	高橋 勝一
“ 畜産流通係長	大河原家畜保健衛生所指導課長	佐々木秀夫
“ 草地環境整備係技術主査	古川農業改良普及所技術主査	及川 恵寿
“ 家畜改良係技術主査	古川家畜保健衛生所指導課技師	鹿野 裕志
“ 畜政係技師	築館家畜保健衛生所指導課技師	伊藤 紳
“ 草地環境整備係技師	迫土地改良事務所技師	高橋 勝実
“ 衛生係技師	仙台家畜保健衛生所病性鑑定課技師	山田 稲生
大河原家畜保健衛生所次長	石巻家畜保健衛生所次長兼指導課長	横山 孝夫
“ 指導課長	畜産試験場種豚家きん部養豚家きん科長兼仙北食肉衛生検査所	川村 芳夫
“ 技師	畜産課家畜改良係技師(新採用)	嶋田 俊治
“ “	仙台家畜保健衛生所防疫課長	菅原 彰子
仙台家畜保健衛生所技術主幹兼病性鑑定課長		田中 廣
仙台家畜保健衛生所技術主幹兼防疫課長	石巻家畜保健衛生所防疫課長	浅野 安夫
“ 技師	迫家畜保健衛生所	斉藤 裕
“ “	大河原家畜保健衛生所	斉藤 綾
古川家畜保健衛生所技術主査	畜産課衛生係技術主査	佐藤 尚
“ 技師	畜産試験場肉牛科技師	氏家 哲
築館家畜保健衛生所 “	仙北食肉衛生検査所兼気仙沼保健所	金田 善靖
“ “	大河原家畜保健衛生所	石川 知浩
迫家畜保健衛生所技師	仙北食肉衛生検査所(新採用)	柴崎 卓也
“ “	(“)	早坂 駿哉
“ “	畜産課技術主幹兼衛生係長	中條 満信
石巻家畜保健衛生所次長兼防疫課長	“ 畜政係技術主査	大橋 義信
“ 指導課長	畜産試験場副場長兼酪農肉牛部長兼農業実践大学校	佐藤 実
畜産試験場長兼酪農肉牛部長	畜産試験場草地飼料部長兼農業実践大学校	高橋 功
畜産試験場種豚家きん部長兼農業実践大学校	畜産試験場草地飼料部長兼農業実践大学校	佐久間敏彦
畜産試験場草地飼料部長兼農業実践大学校	大河原家畜保健衛生所次長	庄司 尚
“ 草地飼料部草地飼料科長	農業普及課専門技術員(畜産担当)	菅原 正義
“ 種豚家きん部養豚家きん科長兼仙北食肉衛生検査所	築館家畜保健衛生所技術主査	阿部 博行
畜産試験場総務課総務係長	築館土木事務所総務課経理係長	高橋 哲
“ 技師	仙台家畜保健衛生所(新採用)	鈴木 英作
“ “		荒木 利幸

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地
TEL 0198 264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1
TEL 0229 238888(代)

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所
盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所
大船渡営業所 横手営業所 山形営業所
酒田営業所 福島営業所

ORION

ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心の
おけるアフターサービスは
オリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022) 284-0691

宮城営業所 古川市稲浦字道の上106番1号
☎989-61 TEL古川(0229) 23-1631

新	旧	氏名
農業経済課技術主幹兼共済係長 迫土地改良事務所建設課長補佐 (広域農道担当) 兼志津川出張所 白石農業改良普及所 仙南食肉衛生検査所 仙北食肉衛生検査所 古川農業改良普及所 塩釜漁港事務所総務課長補佐兼総務係長 農業短期大学助手	畜産課技術主幹兼畜産流通係長 畜産課技術主査 畜産課草地環境整備係技師 大河原家畜保健衛生所 迫家畜保健衛生所 " " " " 家畜試験場総務課総務係長 " " " "	秀島 理明 畑山 彰 村上 哲也 岸田 忠政 加美山 勇一 渡邊 雅弘 大友 茂 小林 仁

宮城県畜産農業協同組合連合会

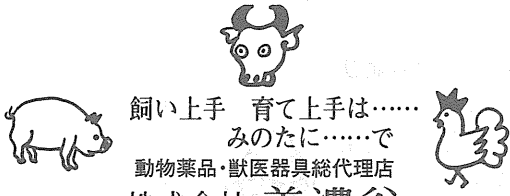
4月1日付け

新	旧	氏名
総務課長兼経理課長 柴田支店長 仙台支所長心得 業務課長補佐 石巻支所次長心得 遠田支所次長心得 酪農専従 (栗原, 登米支所管内) 栗原支所勤務 酪農専従 (柴田, 仙台支所管内) 柴田支所勤務 酪農専従 (古川, 遠田, 石巻支所管内) 古川支所勤務 古川支所 遠田支所 指導課 柴田支所 栗原支所 指導課 (4月10日付け)	柴田支店長 仙台支所長 業務課長補佐 遠田支所次長 栗原支所 石巻支所 指導課 柴田支所 古川支所 遠田支所 指導課 (新採用) (") (") (")	佐々木 孝志 橋本 護 小笠原 一郎 菅原 金一 金田 俊一 伊藤 禎徳 上野 新英 太宰 仁 的場 俊二 桜田 正之 山谷 泰子 佐藤佳奈恵 小野寺 武 佐々木 利幸 桜井 弘幸

宮城県経済農業協同組合連合会

4月1日付け

新	旧	氏名
総務部付仙台中央食肉卸売市場(株)出向 畜産総合推進課長兼ミヤギノGGPセンター所長事務取扱 酪農畜産課長補佐 食肉販売課長 飼料課長補佐 小牛田出張所次長 古川支所 畜産総合推進課長補佐 食肉販売課長補佐 生産対策課 畜産総合推進課	食肉販売課長 畜産総合推進課長 経理課長補佐 畜産総合推進課長補佐 企画開発課 酪農畜産課長補佐 ミヤギノGGPセンター所長 畜産総合推進課 佐沼支所 酪農畜産課 古川支所	中鉢 昌次 鈴木 章太郎 中沢 君子 大森 芳弥 熊谷 勝善 木村 功 本郷 彬 保科善一郎 後藤 洋一 安斎 彰洋 高橋 修



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL:033121
山形店 山形市太白区山田字羽黒堂5番216 TEL:094306
仙台店 鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL:040963

ビフィズス菌は

~~~~~  
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。  
~~~~~

活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス®

ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社
名取市飯野坂五丁目1番3号
☎ (022) 384-5181

新	旧	氏名
石巻支所 古川支所 酪農畜産課 食肉販売課 畜産総合推進課(嘱託)	食肉販売課 古川支所兼黒川家畜市場 (新採用) (") (") 畜産試験場豚家きん部長兼農業実践大学校	高川 信幸 熊谷 正樹 斉藤 力 渡部 良一 渡辺 好造
宮城県農業公社 退職(3月31日付け)	畜産部調査役(部長待遇)兼次長	真庭 三郎 4月1日付け
新	旧	氏名
白石牧場調査役(部次長待遇)兼場長 牧場管理室長 仙北事業所総括主任 白石牧場主任技師 仙北事業所主任技師 畜産部畜産振興課主任技師 畜産部畜産振興課技師 牧場管理室技師 岩出山牧場主事 大郷牧場技師	牧場管理室長 白石牧場長 岩出山牧場総括主任 大郷牧場主任技師 畜産部畜産振興課主任技師 畜産部畜産振興課技師 仙北事業所技師 (新採用) (") (")	高橋 文男 佐々木 英一 藤原 昇 小野 清治 藤本 長之 岡本 俊彦 高橋 仁 横谷 俊英 熊谷 浩子 遠藤 康彦
宮城県農業共済組合連合会 退職(3月31日付け)	迫家畜診療所長	畑山 諭 4月1日付け
新	旧	氏名
家畜部長 家畜部次長 古川家畜診療所長 家畜診療研修所次長兼大衛家畜診療所勤務 迫家畜診療所次長 石巻家畜診療所次長 白石家畜診療所技師 石巻家畜診療所技師 家畜課技師	家畜部次長 古川家畜診療所長 家畜部長 家畜診療研修所技術主査兼大衛家畜診療所勤務 迫家畜診療所技術主査 石巻家畜診療所技術主査 石巻家畜診療所技師 大衛家畜診療所技師 (新採用)	小野 敏行 矢崎 薫 菅原 通正 木村 有一 菅野 芳男 畠山 秀明 高橋 孝幸 佐藤 秀麿 八島 正
宮城県肉用牛価格安定基金協会		4月1日付け
新	旧	氏名
書記	(新採用)	伊藤 武彦
宮城県家畜産物衛生指導協会 退職(3月31日付け)	迫支部事務局長	米倉 毅 4月1日付け
宮城県軽種馬協会		
新	旧	氏名
嘱託	宮城県家畜産物衛生指導協会迫支部事務局長	米倉 毅

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。

宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688

